

SHARP®

マルチメディアプロジェクター
形名 PG-LU400Z
PG-LU300Z

セットアップ説明書



HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

PJLink®

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

このセットアップ説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- このセットアップ説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保管してください。

付属の CD-ROM 内の取扱説明書もお読みください。(ご覧いただくためには、Adobe Acrobat Reader が必要です。)

付属の電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- ※ クラス A 情報技術装置の技術基準に適合させるために、この製品の下記の端子に接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。
HDMI 入力端子、D-sub 入出力端子、S-ビデオ入力端子、ビデオ (RCA) 入力端子、RS-232C 入力端子、音声入出力端子

付属品について

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

- 本体：1 台
- リモコン：1 個
- 乾電池 (単 4 形)：2 本
- RGB ケーブル (約 1.8m)：1 本
- 電源コード (AC100V 用・約 1.8m)：1 本
- HDMI ケーブル (約 1.8m)：1 本
- 天吊り補助ワイヤー：1 本
- CD-ROM (取扱説明書)：1 枚
- セットアップ説明書 (本書)：1 部
- 保証書：1 部

- ※ CD-ROM 内のソフトウェアの著作権は、シャープ (株) が保有しています。許可なく複製しないでください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を「警告」「注意」に区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号の意味 (図記号の一例です。)



記号は、**気をつける**必要があることを表しています。



記号は、**してはいけない**ことを表しています。



記号は、**しなければならない**ことを表しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



電源コードを傷つけない。引っ張らない。無理に曲げない。本機や重いものの下敷きにしない。加熱しない。加工しない。また、熱器具に近づけない。電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。



電源は、正しい電源電圧のコンセントを使用する。付属の電源コードは AC100V 用です。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り始めたら、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。



発熱したり、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が起きたら、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



機器を落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



電源プラグの刃や刃の付近に、ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



機器の開口部 (通風孔など) から、金属類や燃えやすいものなど、異物を機器の中に入れない。火災や感電の原因となります。



天井に取り付けるときは、機器を天井へ設置する場合は、必ず販売店または専門の工事業者にご依頼ください。



ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気の当たる場所で使用しない。腐食性ガス (二氧化硫黄、硫化水素、二氧化硫素、塩素、アンモニア、オゾンなど) の存在する環境で使用しない。火災の原因となります。



本機のキャビネットを外さない。改造しない。

内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となります。



本機に水がかかるような場所に設置しない。ぬらさない。火災や感電の原因となります。本機の上や近くに花びんなど、水の入った容器を置かないください。風呂やシャワー室では使用しないでください。エアコン等水を排出する機器にも注意してください。



アースを接続する。

アースが接続されないと万一、漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。



航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器などの高度な信頼性を必要とする設備への組み込みや制御などを目的とした使用はできません。



電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない。



可燃性スプレーを本機および周辺で使用しない。引火による火災ややけどの原因となります。



投映窓をのぞかない。

投映中に投映窓をのぞかないください。眼を傷める原因となります。





注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。



電源コードは、必ず付属または指定のものを使用する。
付属や指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



本機近くのコンセントを使用する。
電源プラグの抜き差ししやすい場所のコンセントを使用する。



電源コードは、タコ足配線しない。
タコ足配線をする、過熱により火災の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。



火災や感電を防ぐために、次のことを守る。

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所で使用しない。
発熱や発火の原因となることがあります。



ぐらつく台の上や、不安定な場所に置かない。強い衝撃や振動を与えない。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



投映窓を塞がない。
発熱や発火・故障の原因となることがあります。



上にものを置いたり、上に乗ったりしない。
倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。



風通しの悪いところに置いたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしない。
通風を妨げると内部に熱がこもり、故障や発熱、発火の原因となることがあります。



硬いものでこすったり、たたいたりしない。
破損してけがの原因となることがあります。



移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、接続されているケーブルを外す。
コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。



通風孔に付着したほこりやゴミはこまめに取り除く。
通風孔や内部にほこりがたまると、発熱や発火・故障の原因となることがあります。
1年に一度は本機内部に入ったほこりの清掃をお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の清掃費用については、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。



乾電池の使用にあたっては、次のことを守る。
使いかたを誤ると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液漏れによる機器の腐食、手や衣類を汚す原因となります。

- 指定以外の電池を使用しないでください。
- プラス (+) とマイナス (-) の向きは、表示に従って正しく入れてください。
- 新しいものと、一度使ったものを混ぜて使わないでください。
- 種類の違うものを混ぜて使わないでください。同じ形でも電圧の異なるものがあります。
- 消耗したときは、速やかに交換してください。
- 長時間使わないときは、電池を取り出してください。
- 廃棄するときは、プラス (+) とマイナス (-) をゼロハンテープで絶縁して廃棄します。各自自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。
- 火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしないでください。



乾電池から液が漏れて皮膚や衣服に付いたときは、ただちに水道水などのきれいな水で洗い流す。また、漏れた液が目に入ったときは、こすらずすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、ただちに医師の治療を受ける。
皮膚がかぶれたり、目に障害を与える原因となることがあります。



本機の温度が高くなる部分に長時間触れない。
低温やけどの原因となることがあります。



高温部には触れない。
投映中は、排気孔、投映窓やその周辺が高温になります。表面が十分冷えるまで触れないでください。

レーザーに関する警告・注意



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、眼および皮膚などがレーザー照射により損傷を受ける危険性があることを示しています。

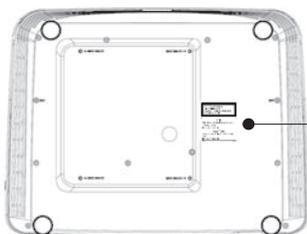
- ・ 本機にはレーザーモジュールが内蔵されています。
- ・ 本書に記載されている以外の手順で操作や調整を行うと、危険なレーザー放射の被ばくを引き起こす可能性があります。
- ・ プロジェクターの電源が入っているときに、光学器具（虫めがね、ミラーなど）を使用して投映窓から出る光を覗いたり、じっと見つめたりしないでください。
明るい光は、永久的な眼の損傷を引き起こす可能性があります。
子供には投映窓から直接出る光をのぞかせないように、ご注意ください。
- ・ プロジェクターを開けたり分解したりしないでください。
レーザー照射により眼および皮膚などが損傷を受ける原因となります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

- ・ ラベルの位置情報



本機は IEC 60825-1:2014 及び JIS C 6802:2014 に適合したクラス 1 レーザー製品です。
本機は IEC 62471-5:2015 に従ってリスクグループ 2 に分類されます。

リモコンの準備

乾電池の入れかた

- 1 裏ぶたのツメを押して、矢印の方向に開ける
- 2 付属の乾電池を入れる
・ プラス+とマイナス-を、表示のとおり正しく入れて下さい。
- 3 裏ぶた下部の突起をリモコンの穴に差し込み、閉める

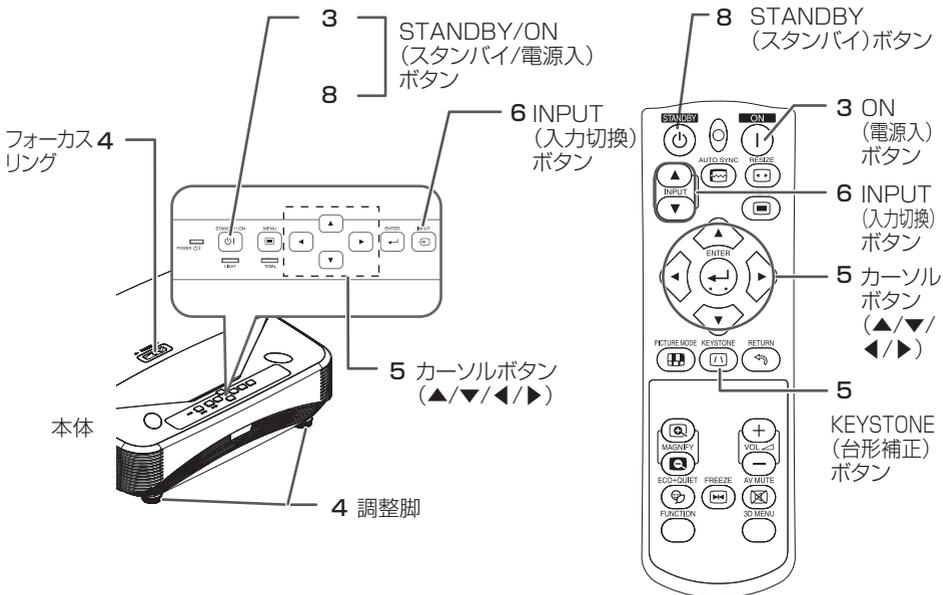


基本的な使いかた

このページでは、本機の基本的な使いかた(コンピュータを接続して投影)を説明しています。詳しくは付属のCD-ROM内の取扱説明書をご覧ください。

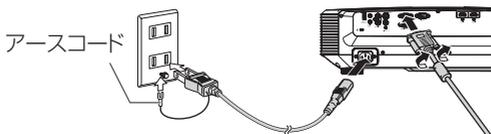
設置から投映まで

ここでは、本機とコンピュータの接続を例に説明します。



1. 本体を映したいスクリーンに向けて置く ➡ P.7

2. 電源コードおよびコンピュータを接続する



ほかの機器を接続する場合は、付属のCD-ROM内の取扱説明書をご覧ください。



警告

電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用する。
指定以外の電源を使用すると、火災の原因となることがあります。

アースを接続する。

アースが接続されないで万一故障した場合は、感電のおそれがあります。
アースコード線をコンセントの他の電極に挿入・接触させないでください。
アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。
また、アースを外す場合は、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。
順番が異なると感電の原因になります。

3. 電源を入れる



4. 投映された画像を調整する

- 1 フォーカスリングを回して、フォーカス(ピント)を合わせます。
- 2 高さを調整します。

5. 台形歪みを調整する

台形補正で台形の歪みを補正します。
リモコンの**KEYSTONE**(台形補正)を押します。

「H&V台形補正」を選択した場合、

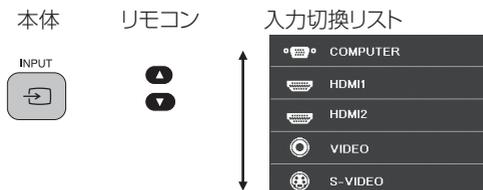
- 1 ▲/▼を押し、投映された画像の左右の辺を平行にする
- 2 ◀/▶を押し、投映された画像の上下の辺を平行にする

「4点補正」を選択した場合、

- 1 ▲/▼/◀/▶で4隅の内の1つを選択し、**ENTER**を押す
- 2 ▲/▼を押し、垂直位置を調整する
- 3 ◀/▶を押し、水平位置を調整する
- 4 **MENU**を押し、その他の4隅を選択する
- 5 その他の4隅についても同じ手順を繰り返す

6. 入力モードを選ぶ

INPUT(入力切換)▲/▼を押し、入力切換リストを表示する。**INPUT(入力切換)**▲/▼を使って、入力切換リストを選択し、**ENTER**を押す



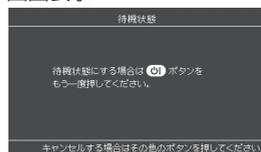
7. PC の電源を入れる

8. 電源を切るときは

本体の**STANDBY/ON**(スタンバイ/電源入)、または、リモコンの**STANDBY**(スタンバイ)を押し、確認画面が表示されている間にもう一度、同じボタンを押す



画面表示



本機を設置する

本機の設置のしかた

プロジェクターを水平な状態にして（調整脚を使わない状態）、スクリーンに対して垂直に設置してください。この状態で投射すると台形補正の必要がなく、最良の映像が得られます。

メモ

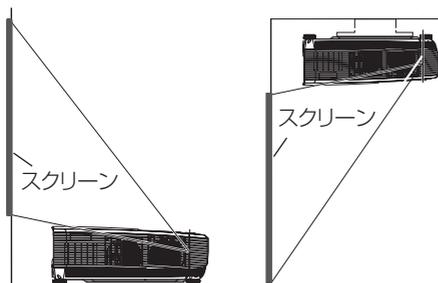
- ・本機は屋内用です。
- ・排気孔側に壁やモノがある場合は、30cm以上スキ間をあけて設置してください。

基本的な設置

■ 投射したい画面サイズに合わせて、スクリーンから必要な距離をとってプロジェクターを設置してください。

基本設置例

横から見たとき



メモ

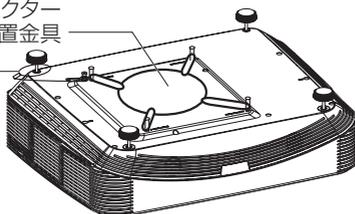
- ・「画面サイズと投射距離」について詳しくは付属のCD-ROM内の取扱説明書をご覧ください。

天井取り付けのしかた

■ 天井に取り付ける場合は、別売の天井用プロジェクター設置金具が必要です。設置には、必ず付属品の天井補助ワイヤーをご使用ください。取り付けの際は、必ずお買い上げ販売店にご相談ください。

天井用プロジェクター
設置金具

天井補助
ワイヤー
(付属品)



お知らせ

- ・付属品の天井補助ワイヤーは、左の図のように輪の部分調整脚に通し、もう片方を天井用プロジェクター設置金具に取り付けてください。天井補助ワイヤーを金具に取り付ける際は、M4ネジで、長さが取り付け金具の厚さ+7~12mmのものを使用してください。

警告

機器を天井へ設置する場合は、必ず販売店または専門の工事業者にご依頼ください。取り付けが不確実ですと、落下などにより感電・ケガの原因となります。

取り付け強度不足による落下などにつきましては、当社は一切の責任を負いません。

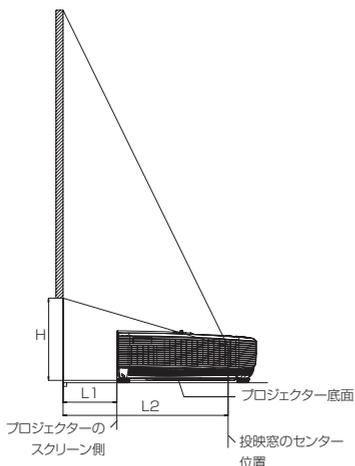
ねじ類の締め付けの際は、トルクドライバーやトルクレンチなどを使用し、電動ドライバーやインパクトドライバーなどは使用しないで下さい。

投映方式

本機は、下図の4通りの投映方式が可能です。設置場所に応じた投映方式を選択してください。(投映方式の設定は「システム設定:基本」の「投映方式」メニューで行うことができます。)

- 床置き前方投映
メニュー項目→「フロント」
- 天吊り前方投映
メニュー項目→「天吊り」
- 床置き後方投映
(透過スクリーン使用)
メニュー項目→「リア」
- 天吊り後方投映
(透過スクリーン使用)
メニュー項目→「天吊り+リア」

画面サイズと投映距離



メモ

- 下記表の寸法は若干の誤差があります。

16:9信号入力時(標準モード)

対角(X)	画面サイズ		投映距離(L)		プロジェクター底面から画面の最下端までの距離(H)
	幅	高さ	L1	L2	
150型(381 cm)	332.1 cm	186.8 cm	44.8 cm	75.8 cm	44.5 cm
120型(305 cm)	265.7 cm	149.4 cm	28.8 cm	59.8 cm	37.5 cm
100型(254 cm)	221.4 cm	124.5 cm	18.2 cm	49.2 cm	32.9 cm
80型(203 cm)	177.1 cm	99.6 cm	7.5 cm	38.6 cm	28.2 cm

X:画面サイズ(型)(cm)

L1:プロジェクターのスクリーン側から画面までの投映距離(cm)

L2:投映窓センター位置から画面までの投映距離(cm)

H:プロジェクター底面から画面の最下端までの距離(cm)

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れなどのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、ご購入の販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。



使いかたのご相談など

弊社製品が接続されているシステムの使いかたなどは、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業本部
ビジュアルソリューション事業部
国内営業部サポートセンター

0120-571002

フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、
電話：03-5446-8153

受付時間 月曜～金曜：9:00～17:00（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）



修理のご相談など

【(修理ご相談窓口) (沖縄地区を除く)】

シャープビジネスソリューション株式会社



0570-00-5008

●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
●携帯電話からもご利用いただけます。

■PHS・IP電話をご利用の方は…
06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄シャープ電機株式会社 098-862-2231
(月曜～金曜：9:00～17:00)

(土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40（日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）



持込修理や部品購入のご相談は、下記窓口でも承っております。

地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道	札幌技術センター	(011)641-0751	063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北	仙台技術センター	(022)288-9161	984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
	福島技術センター	(024)959-1421	963-0547	郡山市喜久田町卸3-27-2
	北東北技術センター	(019)638-6085	020-0891	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
				新潟県中央区新光町9番2
関東	宇都宮技術センター	(028)634-0256	320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	前橋技術センター	(027)252-7311	371-0855	前橋市問屋町1-3-7
	水戸技術センター	(029)243-0909	310-0851	水戸市千波町1963
	東京フィールドサポート部 ビジネスシステム技術担当	(03)6404-4123	143-0006	東京都大田区平和島4-1-23
中部	名古屋第1技術センター	(052)332-2758	454-0011	名古屋市中区山王3-5-5
	三重技術センター	(059)231-1573	514-0131	津市あつた4-6-4
	静岡技術センター	(054)344-5621	424-0067	静岡市清水区鳥坂1170-1
	長野技術センター	(026)293-6360	388-8014	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
	金沢技術センター	(076)249-9033	921-8801	石川県野々市市御経塚4-103
近畿	大阪フィールドサポート部	(06)6794-9671	547-8510	大阪市平野区加美南3-8-25
	京都技術センター	(075)681-9551	601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	神戸技術センター	(078)795-6336	654-0161	神戸市須磨区弥栄台3-15-2
中四国	広島技術センター	(082)874-6100	731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
	岡山技術センター	(086)292-5830	701-0301	都窪郡早島町大字矢尾828
	高松技術センター	(087)823-4980	760-0065	高松市朝日町6-2-8
	高知技術センター	(088)883-7039	781-8104	高知市高須1-14-43
	松山技術センター	(089)973-0121	791-8036	松山市高岡町178-1
九州	福岡技術センター	(092)572-2617	812-0881	福岡市博多区井相田2-12-1
	熊本技術センター	(096)237-5353	861-3107	上益城郡嘉島町上仲間227-78
	鹿児島技術センター	(099)259-0628	890-0064	鹿児島市鴨池新町12-1

●沖縄地区については、沖縄シャープ電機株式会社にお問い合わせください。

沖縄シャープ電機株式会社

<受付時間>月曜～金曜：9:00～17:00（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

沖縄	沖縄シャープ電機(株)	(098)862-2231	900-0002	那覇市曙2-10-1
----	-------------	---------------	----------	------------

※所在地・電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2017.7)

アフターサービスについて

■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はお買いあげの日から1年間です。保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業を行う場合は、別途作業費を申し受けます。

■ 補修用性能部品について

当社は、本製品の補修用性能部品を製造打切後、7年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

■ 修理を依頼されるときは(出張修理)

先に「故障かな?と思ったら」(取扱説明書)をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

ご連絡していただきたい内容

- ・ 品名:マルチメディアプロジェクター
- ・ 形名:PG-LU400Z
PG-LU300Z
(取り付けている別売品があれば、その形名も連絡ください。)
- ・ お買いあげ日(年月日)
- ・ 故障の状況(できるだけ具体的に)
- ・ ご住所(付近の目印も併せてお知らせください。)
- ・ お名前
- ・ 電話番号
- ・ ご訪問希望日

保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

アフターサービスについてわからないことは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

仕様

形名	PG-LU400Z		PG-LU300Z
表示方式	0.65型DLP® チップx1 アスペクト比16:9		
有効画素数	2,073,600画素(1,920 x 1,080)		
レンズ	ズーム	-	
	フォーカス	手動	
光源	レーザーダイオード		
画像サイズ(投写距離)	80~150型(約38.6~75.8 cm)		
明るさ*1	4,000lm*2	3,000lm*2	
コントラスト比(全白:全黒)	12,000:1*3		
スピーカ	10W × 1		
対応走査周波数	水平周波数	15 - 90kHz	
	垂直周波数	24Hz, 50~85Hz	
表示解像度	コンピュータ信号入力	UXGA / WSXGA+ / SXGA+ / SXGA / WXGA+ / WXGA / XGA / SVGA / VGA	
		Mac 21" / 19" / 16" / 13"	
	ビデオ信号入力	1080p / 1080i / 720p / 576p / 576i / 480p / 480i NTSC / PAL / SECAM	
入力端子	HDMI	2系統(3D対応)	
	コンピュータ/コンポーネント (ミニD-sub15ピン)	1系統	
	S-ビデオ(ミニDIN4ピン)	1系統	
	ビデオ(RCA)	1系統	
	音声 (φ3.5mmステレオミニジャック)	1系統	
	音声(RCA)	1系統	
出力端子	コンピュータ/コンポーネント (ミニD-sub15ピン)	1系統	
	音声出力 (φ3.5mmステレオミニジャック)	1系統	
	USB(DC5V出力)	1系統	
制御入出力端子	RS-232C端子(D-sub 9ピン)	1系統	
	LAN(RJ-45)	1系統	
騒音	37dB(エコ+静音モード:入時)	33dB(エコ+静音モード:入時)	
使用温度範囲*4	0℃~35℃(結露なきこと)		
電源	定格電圧	AC100V	
	定格周波数	50 / 60Hz	
最大消費電力	467W	370W	
待機時消費電力	LANコントロール:切時	0.3W	
	LANコントロール:入時	2.4W	
外形寸法(幅×奥行×高さ)	約509 x 約390 x 約138mm(突起部除く)		
質量	約10.5kg	約9.9kg	
付属品	リモコン、単4型乾電池(2本)、電源コード(1.8m)、RGBケーブル(1.8m)、HDMIケーブル(1.8m)、天吊り補助ワイヤー、CD-ROM(取扱説明書)、セットアップ説明書、保証書		

*1 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911:2015データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。

*2 明るさ優先モード時

*3 D-sub入力、明るさ優先モード、エコ+静音モード:切時。

*4 別売品取付時の温度範囲は、別売品の仕様をご確認ください。別売品を付けると温度範囲が変わる場合があります。また、設置条件により温度範囲が変わる場合があります。

お願い

DLP®チップは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素がいくらかある場合があります。また、見る角度によって色むらや明るさむらが見える場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。



使いかたのご相談など

弊社製品が接続されているシステムの使いかたなどは、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業本部
ビジュアルソリューション事業部
国内営業部サポートセンター

 0120-571002

フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、
電話：03-5446-8153

受付時間 月曜～金曜：9:00～17:00（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）



修理のご相談など

【修理ご相談窓口】（沖縄地区を除く）

シャープビジネスソリューション株式会社



0570-00-5008

（●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。）
（●携帯電話からもご利用いただけます。）

■PHS・IP電話をご利用の方は…
06-6794-9676

■沖縄地区の方は…
沖縄シャープ電機株式会社 098-862-2231
（月曜～金曜：9:00～17:00）
（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40（日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

●電話番号・受付時間などは変わることがあります。（2017.7）

シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
ビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地